

翌檜 ～習慣は力なり～

旭川永嶺高校
進路指導部通信
令和5年9月4日
1, 2年次版 第6号
(文責 宮前 貴英)

こんにちは。進路指導部のみやまえです。この4月からこちらでお世話になっております。

現在は主に3年生を担当しているので、1, 2年生のみなさんとの関わりは少なめですが、進路室にいますので気軽に声をかけください。

毎月発行のこの通信、今回は8, 9月分としてお届けします。

突然ですが、今回のテーマは...

推薦入試・総合型入試ってどんな入試？

大学入試は大きく一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜の3つに分けられます。ここでは、そのうちの推薦型と総合型選抜試験について説明します。

国公立大学の場合、**総合型選抜**（かつてはA O入試と言っていました）は出願が9月以降、合格発表が11月以降で、**受験生の適性や志望動機を重視し、面接を中心に時間をかける**のが特徴（筆記試験を課すところもある）です。また、**学校推薦型選抜**は出願が11月以降、合格発表が12月以降で、**校長先生の推薦を受けることで受験できる入試**（こちらも面接が中心で、小論文を課すところもあり）です。どちらも一般入試が1月（共通テスト）から2, 3月（2次試験）なのに比べると早いスケジュールで行われるのが特徴です。

文部科学省が学力一辺倒ではない多様な入試を掲げたことを受け、国立大学協会は両選抜で入学定員の3割を満たすことを目標としていますが、国立大では2割程度以下にとどまっています。また、両選抜ではアドミッションポリシー（入学者受け入れ方針、A O）に則した選考基準を満たす受験生が集まらなかった場合、その分の定員を一般選抜の前期日程に回したりしています。ただし、両選抜の定員比率は国立大でも今後アップすると見られ、生徒の志望も増えてきています。

私立大学の場合も国公立とほぼ同様（スケジュールは国公立より早め）ですが、推薦型は「指定校推薦」

と「公募（一般）推薦」の2種類があります。前者は大学から推薦枠が高校に割り当てられ、条件に合致した人は入学が認められます（ただしハードルは高めです）。後者は国公立推薦とほぼ同様と考えてください。

では、推薦型・総合型に向いている人・向いていない人はどんな人でしょうか？

推薦型・総合型に向いている人は目的意識があり、熱意と論理力を兼ね備えている人です。



大学の面接官は、何十人何百人と次々に受験生を評価しなければならないため、「部活動で主将を務めた」「ボランティア活動をした」などの話は山ほど聞きます。肝心なのは実績を並べ立てるのではなく、活動の目的は何か、その経験から何を
得たのか、将来にどう生かせるかを自分の言葉で熱意をもって論理立てて説明で
きることです。コミュニケーション能力が秀でている人は更に優位になります。

ウラにつづく

一方で、入りやすいと気軽に考え、基礎学力がない人は推薦型・総合型に向いていない人といえます。

学校推薦型や総合型選抜という何となく入りやすいイメージを持っていて、気軽に申し込もうとする人はうまくいきません。受かりやすいというイメージ（実際はそうではない）から、対策が甘くなりがちなのが実情です。また、国公立大では総合型・学校推薦型とも共通テストの受験を課す大学が少なくありません。したがって、基礎学力がない人はこれらの受験には不向きです。さらに学校推薦型は、定期考査の結果などをもとにした評定（平均）が第一関門になり、この意味でも基礎学力は必須条件です。一定の学力がないと大学で困る、という入試の本来の趣旨をよく理解しましょう。

さて、どうしてこの話をしたのか？

最初に触れたとおり、総合型選抜の出願が9月、学校推薦型選抜は出願が11月（私立大は10月）です。3年生の先輩方は今まさに出願に向けた動きが活発になっています。ある意味張り詰めた空気が進路室内にも漂っています。

出願が9月ということは、1，2年の成績がモノを言うだけでなく、将来の目標を早い段階で設定したうえで、1，2年のうちに実績をつくっておかないといけません。3年生になって急に〇〇大学の推薦を、と言ったところで実績も何もなければ受験資格すらもらえません。

期末考査が終わってホッとしているところかもしれませんが、ここからしばらくの緊張感のやや薄れた時期（2年生は見学旅行もあるよね）こそ、自分の将来の進路について真剣に考える機会にしてください。

そこで、今月の進路に関する行事をまとめておきましょう。

9 / 13 (水) 進路ガイダンス in 旭川地場産業振興センター

2年生は全員参加 1年生は希望者が参加

* 道内の大学・専門学校・公務員組織が一堂に集まり、それぞれ

の話を聞くことができます。2年生はしっかり準備しましょう。1年生もたくさん参加しましょう。



9 / 25 (月) スタディーサポート

* 基礎学力の確認をする機会です。しっかり向き合しましょう。



9 / 28 (木) 探究活動発表会 (2年)

* 進路と一見関係なさそうに見えますが、とんでもありません。

探究活動はいわゆる大学での研究活動の入口に当たる活動です。自分の進路目標や興味関心に近い内容を調査・分析し、その成果や今後の課題を発表する場が表記の行事です (昨年からはまりました)。



発表の成果は志望理由書や面接試験で大いに活用することができます。

加えて、口頭での発表やスライド等の製作を通じて、プレゼンテーションの力を身につけることができます。

2年生のみなさんは自分の実績作りと進路目標実現のために頑張りましょう。

1年生のみなさんは2年生の発表を聞きながら来年の活動に思いを巡らせましょう。